

厚労省推奨の認知トレーニングを 全利用者に毎日提供します！ NHKで改善効果が紹介「らくしゅう式 脳機能訓練」

「効果的な認知トレーニング」とは～脳トレとの違いは？

脳活性化効果を高める「3つの条件」を満たした認知トレーニングです。

- ①自治体の教室で改善効果が実証
- ②ワーキングメモリ（作業記憶）を鍛える
- ③サポーターがコミユカ・感情を刺激しながら楽しく実践。



◆ご指導・ご推薦

脳科学者 篠原 菊紀 氏
公立諏訪東京理科大学教授

著書「ボケない脳をつくる」（集英社）
ほか多数。TV「ためしてガッテン」
「クローズアップ現代」解説多数。



資格を取得した職員
が毎日実践します

NHK「脳の特集番組」で紹介、優れた改善効果が高い評価

①「東京都千代田区の予防教室」で7人全員が正常値に

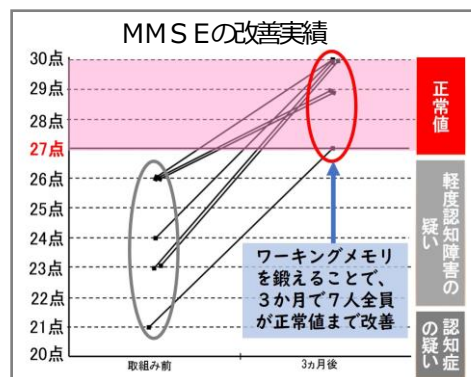
認知症・軽度認知症の疑いの高齢者7人全員が3カ月で
認知機能テスト（MMSE）の得点を正常値まで改善。



千代田区の教室（週1回・1h）



NHKあさイチ「ワーキングメモリ特集」



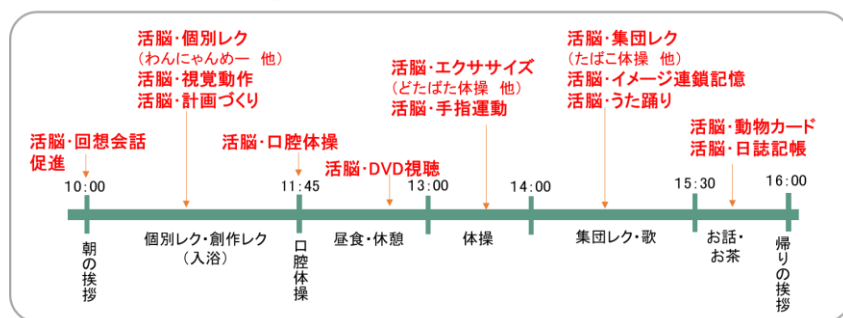
千代田区の教室の改善実績

②東京・デイサービス「認知症ケア部門・最優秀賞」を受賞

認知症と診断の利用者17名のうち13名が6カ月でMMSEを改善。

全員が参加する運営体制、認知症が進んだ方も取組める

◆「デイサービスまるっと認知症予防」例



横線の下：デイの通常の活動（1日の流れ）、上：「らくしゅう式プログラム」

デイのあらゆる活動（朝の挨拶、お話タイム、レク、体操など）に「らくしゅう式」プログラムを組み込んだ「デイまるっと認知症予防」の体制を作り提供しています。

施設名

「認知トレーニング」
3つの条件が分かる！
～脳トレとの違い？

